

スーパービジョン研修

開催要綱

趣旨 少子高齢化、地域における個人や世帯の孤立、共働き世帯の増加など福祉ニーズは昨今、多様化・複雑化しています。地域共生社会の実現を推進し、様々なニーズに対応するためには、社会福祉施設等が地域住民や多職種・多機関と連携することが不可欠となっており、まさに専門職や福祉サービスの質の確保・向上が求められていますが、そのためには職場において、知識・経験の豊富な先輩・上司などからの確かなスーパービジョンを受けることが必要です。

本研修では、講義や演習を通して、スーパービジョンについて基本的な理解を深めるとともに、組織として実践するスーパービジョンの意義やその方法について学びます。

1. 講義と演習によりスーパービジョンを体系的に学べます

スーパービジョンの定義や機能等について講義を受けた後、グループ演習で具体的な事例に取り組むことで、スーパービジョンについて改めて体系的に学べます。

2. 職場リーダーに求められる対応力の向上をめざします

演習の中で、具体的な事例についてスーパーバイザーとして取り組むことで、対人支援職員のメンタルヘルス対策等、スーパービジョンの留意点を改めて確認しつつ、スキルの向上をめざします。

3. 参加型研修です

研修中に、自身の考えをまとめて表現したり、他者の考えに耳を傾けたりする時間を設けるため、主体的に受講することができます。

開催形式

オンライン（WEB 会議システム Zoom ミーティングによるライブ配信）

対象

社会福祉施設および事業所（高齢・障がい・児童・保育・市町村社協）において指導的立場にあり、現に組織における指導・助言・支援（スーパービジョン）を行っているおよびその予定がある職員

定員

60名

日程

令和5年8月24日（木）～8月25日（金）

研修費用

会員・準会員 10,000円 非会員 15,000円

申込期間

令和5年5月10日（水）～7月6日（木）

受講可否

令和5年7月14日（金）までにご連絡します。

プログラム

	日程・時間	研修科目	研修内容
1 日目	9:30~10:00	受付	WEB 会議システム「Zoom ミーティング」入室
	10:00~10:10	オリエンテーション	日程、資料等の確認
	10:10~12:00	講義 1 スーパービジョンとは	スーパービジョンの定義と3つの機能等を学びます。
	12:00~13:00	休憩・昼食	
	13:00~16:30	演習 1 スーパービジョンの理解	日常業務の中で行っているスーパービジョンを意識・理解するとともに、事例を活用しながら、スーパービジョンの形態等を理解します。
2 日目	9:00~9:30	受付	WEB 会議システム「Zoom ミーティング」入室
	9:30~12:30	講義 2 スーパービジョンのあり方 演習 2 グループスーパービジョンの体験	前日の振り返りを行うとともに、事例を活用して、グループスーパービジョンを体験します。
	12:30~13:30	昼食／休憩	
	13:30~15:30	演習 3 スーパービジョントレーニング (フィードバック)	フィードバックのトレーニング方法を学び、フィードバックの体験を通して、その必要性と活用を考えます。
	15:30~16:30	研修まとめ	対人支援職員のメンタルヘルス対策等、スーパービジョンの留意点を確認し、本研修を総括します。

講師

寺田 香 氏（北翔大学 教育文化学部 心理カウンセリング学科 准教授）

※本研修は、対象施設〔児童養護施設、児童自立支援施設、母子生活支援施設、児童心理治療施設、乳児院〕における処遇改善加算区分〔IV-イ〕該当研修です。詳細については、北海道・札幌市担当所管等あてご確認ください。

研修費用の支払い

(1) 支払方法

- ・受講が決定した後、支払期日までに本会が指定する口座に研修費用をお振込みください。研修費用の振込先は、受講決定時にお知らせします。(受講可否は、7月14日(金)までにご連絡します。)
- ・研修費用の振込にかかる手数料は、受講者負担です。
- ・研修費用の請求書は、発行しません。
また、領収証は、銀行振込明細書を領収証に代えさせていただきます。

(2) 支払期日

令和5年8月2日(水)

※期日までに、本会が指定する口座に着金となるようお振込みください。

※期日までに、研修費用のお支払いがない場合、受講をキャンセルさせていただきます。

研修受講にあたって

(1) Zoom ミーティングの入室 URL、研修の資料 等

- ・研修費用の口座への着金を確認後、研修開催前に研修の資料をメールでお送りします。
- ・あわせて、Zoom ミーティングの入室にかかる URL、ID、パスコード等をお知らせします。

(2) 視聴対象

- ・本研修は、受講者のみ視聴対象としています。同一事業所において、複数の方が受講を希望する場合は、希望者全員の研修申込を行ってください。
- ・受講者以外の方の視聴、Zoom ミーティングの URL 等の第三者への提供等は、厳にお控えください。

研修受講にかかる必要な機器、環境

(1) 機器

- ・パソコン、タブレット等の通信機器、WEB カメラ、マイク、スピーカーをご用意ください。
- ・同一事業所から複数名が受講する場合、必ずお一人につき1台の端末をご用意ください。
- ・スマートフォンは、画面が小さく資料等を確認しにくいいため、推奨しません。
- ・使用するパソコン等に WEB カメラ、マイク、スピーカーが内蔵されていない場合、別途、用意する必要があります。
- ・ノートパソコン等、WEB カメラ、マイク、スピーカーが内蔵されている場合、パソコン等のみの使用でも差し支えありません。ただし、パソコン内蔵のスピーカーは出力される音量が十分でない場合があります。事前に確認の上、必要に応じて、外付けのスピーカーやヘッドセット等をご用意ください。

(2) 通信環境

- ・パソコン等は、インターネットに接続してください。
- ・視聴には、大量のデータ通信を行います。有線 LAN 等、安定かつ高速な通信環境を推奨します。
- ・発生したデータ通信費用について、本会は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

(3) 受講環境

- ・周囲の音声が漏れることを防ぐため、個室等、周囲に受講者以外の方がおらず、音声が漏れる心配のない場所での視聴をお願いします。
- ・同じ場所で複数のマイクやスピーカーを使用すると、ハウリングが発生します。

WEB 会議システム「Zoom」の利用について

- ・ Zoom ミーティングへの参加が初めての方は、下記サイトにアクセスし、事前に接続テストの実施、動作確認を行うことを推奨します。

Zoom テストミーティング <https://zoom.us/test>

- ・ Zoom の操作方法に関する問い合わせについては、ヘルプセンター等をご確認ください。

Zoom ヘルプセンター <https://support.zoom.us/hc/ja>

禁止事項・免責事項等

(1) 禁止事項

- ・ 本研修の録画、録音、撮影及び資料の二次利用、SNS 等への投稿は固くお断りします。
- ・ 本研修内容の盗用が発覚次第、著作権・肖像権侵害等として対処させていただきます。

(2) 免責事項

- ・ インターネット回線の状況や受講者のパソコン環境等により、映像や音声途切れる、または停止する等、正常に視聴できない場合があります。受講者の視聴機器、通信環境、ソフトウェア、その他利用に関わる一切について、本会は責任を負いません。

研修申込から研修開催までのスケジュール

時期	事業所→本会	本会→事業所
5月10日(水) ～ 7月6日(木)	① 研修申込 [研修受付システム]	
7月7日(金) ～ 7月14日(金)		② 研修受講可否の通知 [メール] 研修費用の振込口座の通知 [メール]
～ 8月2日(水)	③ 研修費用の振込	
～ 8月中旬		④ Zoom入室URL等の通知 [メール] 研修資料の送付 [メール]
8月24日(木) ～ 8月25日(金)	⑤ 研 修 開 催	
研修修了後	⑥ 研修アンケートの提出	⑦ 修了証書の送付 [郵送]

※現時点でのスケジュールです。変更になる場合があります。